



# 図書館 だより

図書館 ☎69・3706

## 「おしえて!図書館」

Q チョコレートって何からできているの?

A チョコレートはカカオの実の中の種からできています。詳しくはこちらの本をご覧ください。ほかにも、チョコレートを使ったお菓子のレシピ本も所蔵していますので、ぜひご利用ください。

チョコレートだいすき



チョコレートだいすき  
ひさし  
大西 寿/監修  
ひさかたチャイルド

カカオからチョコレートができていく様子を、実際に作りながら写真で説明。材料となるカカオの実や、あまり知られていないチョコレートの秘密を紹介する写真絵本。

Q ラッピングの仕方が載っている本ってある?

A こちらの本はいかがですか。



すてきなラッピング  
アイデア

日高 麻由美/著  
大泉書店

リボンの結び方&簡単ラッピングから、箱の包み方、本やワインといった包むもの別のラッピング、クリスマスや母の日などのTPOに合わせたラッピングまで、ていねいに紹介します。

手作りのプレゼントや、心のこもったラッピング。気持ちが伝わると良いですね。

このほかにも関連する本があります。貸出中の場合もあるので、見当たらない時は気軽に職員へお尋ねください。



# 水族館



学芸員 小林龍二

竹島水族館  
☎68・2059

## 「冬のアシカショー秘話」

### ■シヨ一のツライ時期

寒い。寒い時期はアシカシヨ一を正直、やりたくない。水にもあまり触りたくない。動きたくない。コタツに入りたいたい。いっそのこと、コタツになりたい。

夏の暑い中でのアシカシヨ一と、冬の極寒の中でのアシカシヨ一とどちらが大変かというところ、素直な気持ちではどちらもやりたくないのですが、夏のシヨ一は灼熱の中で動き回る肉体的疲労

の辛さで、冬のシヨ一は寒いな、ヤダな、誰か代わってくれんかな、という精神的な辛さです。アシカたちは夏の暑さに弱く、冬は極寒の水の中でも平気で飛び込みます。防寒の役割をする皮下脂肪

がっているからです。■シヨ一をする順番

現在、アシカシヨ一をするスタッフは私を含め3人。交代シフトで1人が休みを取る関係で通常1日のシヨ一を2人でやっています。1日にシヨ一は4回あるのですが、1人2回ずつです。午前中に

2回やってしまい、午後からは魚の世話をしたり、その逆や、「寒いから交代でやるのか」と交互に行ったりと、シヨ一をする順番はその日によってさまざまです。アシカにとっても、毎回同じ人がやるよりも、交代して気分転換した方が良い結果が得られます。どうしてもシフトの関係で1日に4回すべのシヨ一をしなければいけない時は、4回目の最終のシヨ一の時は、「アシカが明らかに「え、またオマエとかよ」という顔をします。こっちだって寒い中、覚悟とあきらめと開き直りが心の中で複雑に入り乱れ、やや情緒不安定な気持ちで4回もシヨ一をやるのは大変なんだから。」

■誰が2回やるのか問題  
問題はシヨ一スタッフ3人がそろって出勤の日です。シヨ一は4回。やる人は3人。必然的に2回やる人が発生。これをどう決めるか。ほとんどは公平に「あみだくじ」で決めます。そのほか「有志を募る」があります。しかしこれは、よほどヒマで仕事が無く暖かい日ではないと勇気ある志願者は出ません。「明日休みってだれだっけ作戦」もあります。「明日の休みは」と言いながら明日も出勤する2人が同時に次の日休みの人を見つめる、というもので2人に見つめられた次の日が休みの人は、その期待と重圧に逆らえず「ああ、じゃあ明日休みだから今日は頑張つて2回やらせてもらいます」と寒さの中、悲しそうな顔で決意表明をします。